



東京教区時報

きょうくニュース

第569号

2024年4月21日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

◇4月の代禱・信施奉献先

▽つきしまキッズデイ▽児童養護施設のため▽月島聖ルカ保育園のため▽神学校のため（21日）

◆ご逝去

主教 ペテロ 植田 仁太郎師

東京教区退職主教。4月8日逝去、83歳。

葬送・告別式は以下のように執り行われました。

4月15日(月) 福田聖公会(日本聖公会横浜教区)

植田主教の魂の平安とご家族の上に神さまの慰めがありますよう心よりお祈り申し上げます。

◇常置委員会報告（4月16日）

1. 主教報告

- ・今年度主教巡回・牧師任命式日程調整終了
- ・4月8日、主教植田仁太郎師父ご逝去、4月15日に葬送・告別式を福田聖公会（横浜教区）にて執り行った。
- ・7月15日北海道教区福音宣教開始150年礼拝に出席予定
- ・10月に、ACO（Anglican Communion Office）事務総長アンソニー・ポッゴ主教来日予定
- ・大韓聖公会ソウル教区次期主教に、キム ジョン ファン司祭が選出された。

2. 教区事務所関連報告

総主事報告

- ・新しい税理士事務所との顧問契約を締結
- ・旧牛込聖公会聖バルナバ教会および聖公会センタービル収益事業に係る諸手続きについて。
- ・教役者の引越し関連について。

教務主事報告

- ・教区会関連、決議録作成中
- ・4月人事公示、辞令発行済
- ・4月4日管区統計報告書、提出済

2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ
ここからまた歩きはじめよう

～いのちに仕え、となりびととなるために～

1. 神のみ声に耳を傾けよう
2. 人々の声に耳を傾けよう
3. 世界の声に耳を傾けよう

・4月18日東京教区成立100周年記念誌制作特別委員会開催予定

・小平墓地の申込み可能数減少につき、対応を小平墓地委員会に依頼

・聖アンデレ主教座聖堂牧師館引っ越し関連

財務主事報告

・2024年3月末までの会計報告

宣教主事報告

①第3回委員長懇談会：3月20日開催

②正義と平和協議会運営委員会

・管区総主事矢萩新一司祭より各教区の正平担当者制についての学び

・外キ協『「永住取り消し」法案に反対し、人権法制度の実現を求める教会共同声明』に賛同

③信仰と生活委員会

・「み国が来ますように」YouTube作成について。

・8月の中高生世代キャンプ（日本バイブルホーム / 群馬県みなかみ町）参加者募集について。

今週・来週の予定

4月21日～5月4日

21(日) 復活節第4主日

拡大聖職会 (Web)

25(木) 聖職養成委員会 (Web)

28(日) 復活節第5主日

④人権委員会

- ・委員会の今後について協議
- ・外キ協『「永住取り消し」法案に反対し、人権法制度の実現を求める教会共同声明』に賛同

⑤広報委員会

- ・3月31日コミュニオン イースター号発行

⑥ハラスメント防止委員会

- ・常設委員会として新設

⑦北関東教区・東京教区宣教協働報告

- ・巡礼企画は4月13日聖マルコ教会・滝乃川学園訪問
- ・巡礼スタンプ帳を、各教会へ発送済

⑧共育プロジェクト

- ・4月の黙想リトリート：19日、25日、27日

⑨青年活動支援プロジェクト

- ・3月23日青少年世代連携プログラム約20名参加
- ・4月13日ハラスメント予防のための研修会開催

⑩その他報告

- ・3月14日宣教協議会後の参加者の集い開催
- ・「宣教協議会からのよびかけ」について。

3. 主教座聖堂主任司祭報告

- ・4月17日教役者レクイエム

4. その他報告

- ・キッドスクールは、2025年3月閉園予定

5. 協議事項

- ・千住基督教会の教会援助金増額願いを承認
- ・J-Coin Payの導入について。
- ・その他

◇東京教区リトリートのご案内

参加費無料、事前予約不要

【イメージを用いて祈る】

日時：4月25日（木）7:00~7:50

場所：神田キリスト教会

ファシリテーター：司祭 上田亜樹子

【み言葉に聴く】

日時：4月27日（土）10時~12時

場所：ナザレの家（旧ナザレ修道院）

ファシリテーター：司祭 成成鍾

【テゼの歌・アイコン・沈黙】

日時：5月25日（金）16時~17時30分

場所：目白聖公会

ファシリテーター：植松功

主催：信仰と生活委員会 共育プロジェクト

▽東京聖三一教会 第29回ランチタイムコンサート ~ 弦楽で愉しむ春の息吹 ~

日時：4月24日（水）12時半~13時（12時開場）

場所：東京聖三一教会聖堂

演奏：弦楽四重奏（菅谷史・福田理貴・齋藤彩・薄井信介）

入場無料

▽Under35 聖書会（ZOOM）

日時：4月24日（水）19時~20時半（予定）
テーマ：「キリストを模範とせよ」（フィリピの信徒への手紙 2:1-11）

サブテーマ：執着について

案内人も含め、35歳以下限定の聖書の会です。基礎知識は一切不要！じっくり、ゆっくり、語り合いましょう。希望・不安・モヤモヤ・疑問…どんなことでもOKです。「今日、聖書を読んで感じたこと」を分かち合いませんか？

次回以降のテーマは、参加メンバーの持ち寄りで決定します。具体的な聖書の箇所や「こんなことを分かち合いたい！」というアイデアなどなど、大募集中です。

連絡先：tsukishimaseikokai@gmail.com

ZOOM:

<https://us02web.zoom.us/j/85162408357>



▽学習会『「天皇制」の問題を学ぶ』

日時：4月25日（木）19時~21時（web）

講師：星出卓也さん（NCC 靖国神社問題委員会委員長日本キリスト教会牧師）

主催：NSKK 正義と平和委員会

チラシ：<http://nsskiinkai.blog116.fc2.com/blog-entry-990.html>



▽私たちは永住取り消し法案に反対します！

仲間たちの声オンライン集会

日時：4月26日（金）19時～20時30分
オンライン（参加無料）

主催：外キ協/NCC 在日外国人の人権委員会/マイ
ノリティー宣教センター

参加申し込みはこちらへ（前日ま
でお願いします） [https://x.gd/
aIRW8](https://x.gd/aIRW8)



▽下町ファミリーピクニック

日時：4月29日（月・休）11時～

・11:00に京葉線の葛西臨海公園駅下の噴水広
場集合

場所：葛西臨海公園

- ・下町以外の方の参加も歓迎です。みんなでお弁
当を食べてゲーム、カニ釣りなどをします。
- ・詳しくは下町の各教会にお問い合わせください。

【京都教区 能登半島地震対策室より】

能登半島地震のボランティア活動ですが、
たくさんのお申し込みを各教区からいただき
ました。ありがとうございます。

第2回の活動 4月22日（月）～25日（木）
は、まだ若干名の余裕があります。

第3回の活動 4月29日（月）～5月3日（金）
は、申込多数により、締切りました。

【空気清浄機ありませんか？】

月島聖ルカ保育園では、収納スペースがないと
いう理由で、3年使用の空気清浄機10台を処分
することになりました。取りに来てくだされば差
し上げます。さらに情報が必要な方は、こちらへ
ご連絡ください。（03-3533-6231 高久園長、藤
井事務長まで）

日本聖公会東京教区

教会・礼拝堂・教役者・信徒の皆さま

聖餐式に於ける陪餐時の分餐奉仕に関して

2024年4月19日

日本聖公会東京教区主教
主教フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

2020年2月6日付「新型コロナウイルス感染症に伴う注意喚起」の文書中、前代未聞の緊急、
また非常事態に在って、

「日頃、インテイクションの形を取られている際には、サーバーや信徒奉事者にパテンやシボ
リウムを持っていただくなどして、司式者（分餐者）が聖体をブドウ酒に浸して授ける方法をお
取りください」

と記載いたしました。

当時のご協力への感謝をお伝え致しますと共に、現在の状況を見まして、上記の方法は終了とい
たします。

今後、聖餐式に於ける分餐時の聖杯奉持・分餐奉仕につきましては、コロナウイルス感染症発生
以前のように、書面を以て聖杯奉持・分餐奉仕許可を取られますようお願いいたします。

以上

日本聖公会北関東教区・東京教区
これからの歩みに向けてⅡ

日本聖公会北関東教区と東京教区は、昨年の両教区会において、議案「新教区設立推進継続承認の件」を可決しました。私たちは、2026年4月の新教区発足に向けて歩みを続けて参ります。

祈祷書の陪餐後の祈りの中に「聖霊によってわたしたちをこの世に遣わし、み旨を行う者とならせてください」との言葉があります。聖餐式が守られるとき、私たちはこの言葉を唱え、祝福と共に、派遣されます。「み旨」とは「み子にあってあらゆるものを回復すること」（降臨節前主日特祷）です。

この祈りがささげられる教会は、傷ついた魂が癒される場であると同時に、癒された者が癒し人として立ち上がり、すべての魂がより豊かに生きていくための働き人として、この世に遣わされる場です。

教会の主なるイエス・キリストは、すべての人が与えられた命を豊かに生き、互いに愛し合い、共にその存在性を尊び合う世界としての「神の国」の実現を願い求められました。キリストに従う私たちと教会の使命は、この「神の国」をイエスと共に実現していくことです。これは一人ひとりが悔い改めと、自らと既存の教会のありようの変革を求められる、困難と痛みを伴う歩みであると共に、私たちが神の似姿としての存在の本質に立ち帰ることができる、真の自由と解放への招きにほかなりません。

私たちは、神が創造された被造世界と人間の尊厳の回復という、主イエス・キリストの宣教と教会の原点に立ち戻り、この目的をもって新教区を設立しその実現を目指します。皆様の更なる祈りとご理解ご協力をお願い申し上げます。

「父よ、あなたが私の内におられ、私があなたの内にいるように、
すべての人を一つにしてください。」（ヨハネによる福音書 17 章 21 節）

救主降生 2024 年 4 月 21 日 復活節第 4 主日

日本聖公会北関東教区管理主教
主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸
北関東教区常置委員会



日本聖公会東京教区教区主教
主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸
東京教区常置委員会



【これからの歩みに向けてⅡ】

この度「日本聖公会北関東教区・東京教区 これからの歩みに向けてⅡ」をお送りいたします。

当初は、「一緒になることによって～」に視点を置き、話し合ってきましたが、更に「一緒になるためには～」に重きを置き、既に種々の動きを積み重ね始めています。

その礎にありますのはキリストの教会、即ち私たち一人一人に託されている使命（ミッション）を、いかに力を合わせてよりみ心に適うものへとしていくかということであり、そのために更に祈り合い進んでまいりたいと願います。

「一つになる」ことは、イエス・キリストの祈りであり、私たちへの信頼ゆえのことであることも受け止めてまいります。
（主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸）